

「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業」
グローバル展開プログラム最終評価結果表

課題	グローバル人文学
研究テーマ名	アジア歴史空間情報システムによるグローバル・ヒストリーの新研究
研究代表者	水島 司
所属機関・部局・職	東京大学・大学院人文社会系研究科 教授
研究成果の総合評点：A	
研究成果に係る所見	
<p>重要な研究テーマであり、各研究者が利用できるデータベースを構築した意義は大きい。データの濃淡はあるものの、H-GISのインフラストラクチャーをアジアに作るという目標に向かって着実な進展が見られる。海外への発信および若手研究者の育成も十分に取組まれている。ただ、ヨーロッパ中心史観から必ずしも脱却し切れていない点、データの公共財化の進捗の点、中核となる研究者以外の研究活動がいまひとつ見えにくい点が気になる。3年間の研究成果としては評価できるが、期間を区切ることなく、制度的な背景を持った長時間のプロジェクトとして実施を試みるべき段階ではないかとも思われる。</p>	

※ 「研究成果の総合評点」に対する標語は下記の通り。

- S. 研究目的に照らして、期待以上の成果があった
- A. 研究目的に照らして、期待どおりの成果があった
- B. 研究目的に照らして、十分ではなかったが一応の成果があった
- C. 研究目的に照らして、十分な成果があったとは言い難い。